

人と地域をつなぐ

令和8年
4月号
No.256



広報 ほうき



特集

4月から行政組織が変わります …… ②～③

まちのわだい
「だんだんまつり」ほか …… ④

おしらせ
「こども誰でも通園制度が始まります」
「フッ化物洗口でむし歯予防」ほか …… ⑤

それぞれの未来へ、旅立ちの日

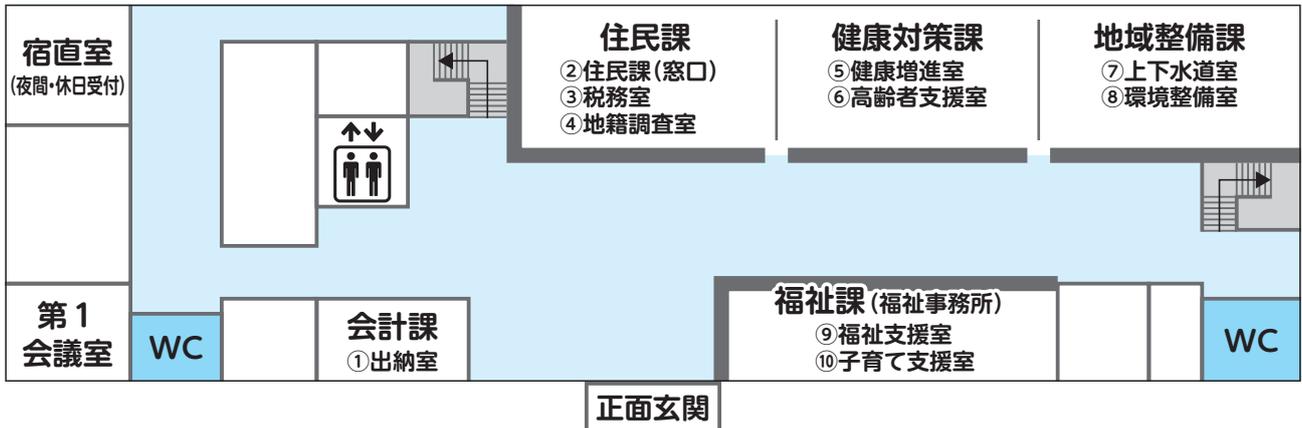
町内の各中学校で3月10日(火)、卒業式が行われました。卒業生たちは卒業証書を受け取り、思い出を胸に新しいステージへと歩み出しました。(表紙：溝口中学校卒業式)

役場 本庁舎

1階

伯耆町では、住民サービスのさらなる向上を図るとともに、少子高齢化や生活環境の変化に対応し、町民の皆さまが安心して暮らし続けることができるよう、相談体制の充実や支援体制の強化に取り組んでいます。

こうした取り組みの一環として、役場内に新たに「高齢者支援室」「子育て支援室（こども家庭センター）」「地域未来戦略室」を設置しました。これに伴い、一部の手続き窓口が変更になりますのでご注意ください。



会計課

- ① 出納室
☎0859-68-4213
- 出納業務
 - 物品出納
 - 備品管理

住民課

- ② 住民課 (窓口)
☎0859-68-3115
- 戸籍
 - 国民年金
 - 住民基本台帳
 - 各種証明書発行
 - 消費者行政

- ③ 税務室
☎0859-68-3114
- 町県民税／固定資産税
 - 軽自動車税
 - 国民健康保険税などの賦課、徴収
 - 固定資産評価
 - 滞納金管理

- ④ 地籍調査室
☎0859-68-5538
- 地籍調査

健康対策課

- ⑤ 健康増進室
☎0859-68-5536
- 健康づくり
 - 健診
 - 予防接種
 - 国民健康保険給付
 - 医療費助成
 - 後期高齢者医療保険

- ⑥ 高齢者支援室
☎0859-68-5535
- 介護保険
 - 介護予防
 - 地域包括支援センター
 - 高齢者福祉

地域整備課

- ⑦ 上下水道室
☎0859-68-5540
- 上水道
 - 下水道

- ⑧ 環境整備室
☎0859-68-5539
- 道路
 - 河川
 - 環境保全、ごみ
 - 廃棄物処理
 - 犬の登録

福祉課 (福祉事務所)

- ⑨ 福祉支援室
☎0859-68-5534
- 社会福祉
 - 福祉事業
 - 民生児童委員
 - 生活保護

- ⑩ 子育て支援室 (こども家庭センター)
☎0859-68-5533
- 子育て支援
 - 児童福祉
 - ひとり親家庭支援
 - 母子保健

NEW

『子育て支援室 (こども家庭センター)』

福祉課と健康対策課の子育てに関する業務を統一し、新たに「子育て支援室 (こども家庭センター)」を設置します。母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行います。



4月から行政組織が変わり

役場 本庁舎 2階



総務課

⑪総務室

☎0859-68-3111

- 法令 ▪ 人事 ▪ 財産 ▪ 防災 ▪ 財務 ▪ 行革
- ＜選挙管理委員会事務局＞
- 各種選挙 ▪ 選挙啓発

産業課

⑫農林室

☎0859-68-3315

- 農林業振興
- 畜産
- 土地改良
- 農業委員会事務局

⑬商工観光室

☎0859-68-4211

- 観光振興
- 商工振興
- 国立公園
- まつり、イベント

企画課

⑭経営企画室

☎0859-68-4212

- 地域創生 ▪ 交通安全
- 企業誘致 ▪ 総合計画
- 地域交通 ▪ 開発

⑮町づくり推進室

☎0859-68-3113

- 住民活動支援
- 広報、広聴
- ケーブルテレビ
- 統計 ▪ 情報処理

⑯地域未来戦略室

☎0859-68-4001

- 移住定住 ▪ 空家対策
- 結婚新生活支援
- 情報発信 (SNS等)

※本庁舎3階(議会事務局)と分庁舎(分庁総合窓口課、教育委員会)の変更はありません。

4月から新しい体制になります。
ご不明なことがありましたら、
どうぞお気軽にお問い合わせください。



NEW

「地域未来戦略室」

移住定住の促進と空き家対策を一体的に進めるために、新たに「地域未来戦略室」を設置します。

伯耆町での暮らしの魅力を町内外へ丁寧に届け、地域の活性化につなげていきます。



問い合わせ先

総務課 ☎ 0859-68-3111

▶表彰を受け、町長に報告



2/10
(火)

「援護事業功労者 厚生労働大臣表彰」受賞を報告

遺族連合会会長米田寛さんが、このたび「令和7年度援護事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞され、2月10日(火)に町長室で報告会を行いました。

この賞は、長年にわたり戦傷病者や戦没者遺族等の援護事業に尽力し、顕著な功績を挙げた人に贈られるもので、厚生労働省から表彰状と記念品の木杯が授与されました。米田さんは、約29年間事業に携わり、遺族の福祉向上に貢献され、報告会では「誰もが平和に暮らせることが私の願いであり、遺族の願いです」と話しました。

▶伯耆一学習の実践報告 岸本中学校



2/7
(土)

ほうき「ひとまち未来づくり」アクションフォーラム

ほうき「ひとまち未来づくり」アクションフォーラムが2月7日(土)、鬼の館にて開催されました。

本フォーラムは、学校や保育所と地域や家庭がよりよい「ひと・まち・未来」を創ることを共有し、子どもたちが未来の創り手となるために必要な資質や能力を育むことを目的に行われます。当日は、教育関係者や保護者、地域ボランティア、地域住民など111人が参加しました。講演を通じて、これからの地域づくりや子どもたちの育成について考える良い機会となりました。

▶つくしの会特製のジャムを購入



2/21(土)
2/22(日)

たたらまつり

二部地区恒例の「たたらまつり」が2月21(土)から22日(日)に、二部公民館で開催され、多く来場者で活気にあふれました。

特別展では、「特別展40回のあゆみ」あるときあなたは」と題し、二部地区の歴史を振り返るとともに、新たに発見された資料の展示が行われ、来場者は興味深そうに見入っていました。その他にも、お蕎麦やぜんざい、うたうおでんやによるアツアツおでんなどの温かい料理が提供され、会場は終始にぎわいを見せました。

▶ぜんざいを食べながら会話を楽しむ来場者



2/14(土)
2/15(日)

だんだんまつり

住民の交流や発表の場として行われる「だんだんまつり」が、2月14日(土)から15日(日)の2日間、伯耆町文化センターにて行われました。

オープニングイベントでは、餅つき大会が行われ、でき上がったお餅で来場者にぜんざいがふるまわれました。このほかにも、だんだん名物のぼて茶や抹茶の無料提供、児童や地域住民の制作した作品の展示があり、来場者はさまざま催しを満喫しました。イベントの最後には、銭太鼓などの発表会があり、会場は大いににぎわいました。

こども誰でも通園制度が始まります

令和8年4月から、全国で「乳児等通園支援事業(通称：こども誰でも通園制度)」が始まります。これは、保育所に通っていないお子さんがいるご家庭について、親の就労の有無にかかわらず、月一定時間以内で保育所が利用できる制度です。

利用には、事前の申請が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

実施する場所 溝口保育所

対象 以下のすべてを満たすこども

- ①生後6か月～満3歳未満(3歳の誕生日の前々日まで)
- ②保育所、幼稚園、認定こども園などの保育施設に在籍していない

利用時間 こども1人あたり月10時間まで **実施時間** 平日の月～金 / 8:30～11:30

利用料 1時間あたり300円 ※世帯の状況に応じて減免あり

利用の流れ



問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534
※4/1以降、子育て支援室 ☎ 0859-68-5533



◀ 伯耆町
ホームページ

令和8年度 带状疱疹ワクチンの定期接種

対象者には3月末に接種券を送付します。

接種期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

対象者

- 接種時点で伯耆町に住民票がある人で、以下のいずれかに該当する人
- ・本年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳に到達する人
 - ・60歳以上65歳未満の人で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する人
- ※令和12年度からは、満65歳の人のみが対象となります。

ワクチンの種類・自己負担額

生ワクチン(1回接種)	組換え不活化ワクチン (2回接種:2回目は1回目から2か月以上の間隔をあける)
課税世帯 :4,400円	課税世帯 :11,000円/回
非課税世帯 :1,800円	非課税世帯 :4,400円/回
生活保護世帯: 0円	生活保護世帯: 0円

その他

- ・対象年度内に接種が受けられなかった場合の接種費用は、全額自己負担となります。
- ・定期接種の対象者が既に一部の接種を任意接種として行った場合は、残りの接種を定期接種として扱います。

問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536



◀ 伯耆町
ホームページ

楽しく健康づくり 温泉プール利用料助成券の交付申請

岸本温泉ゆうあいパルは、入浴施設と運動用温泉プールを備えた健康増進施設です。伯耆町では、町民の自発的、積極的な健康づくりを支援するために、温泉プールの利用料助成券を交付します。

対象者 町民(医師による運動制限を受けていない人)

助成枚数 最大48回分 ※1人1か月に4回分。申請月から翌年3月までの月数分を限度に助成。

申請窓口 福祉課または分庁総合窓口課

受付開始 4月1日☎

受取方法 利用助成券の当日発行、郵送はしません。
申請3日後以降(土日祝祭日を除く)に岸本温泉ゆうあいパルの受付でお受け取りください。

【注意事項】

- ・利用助成券は温泉プールでのみ利用できます。
※温泉の利用には、別途入浴券が必要です。利用助成券で温泉を利用された場合、残りの利用助成券はご利用できません。
- ・本人以外は使用できません。
- ・ご利用に際しては、施設の窓口で本人確認をします。(運転免許証、保険証等の確認書類が必要です。)
- ・保健事業(プール教室等)は対象ではありません。
- ・町外へ転出された場合、利用助成券は町へ返却してください。
- ・**再発行はできません。**

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534



◀ 伯耆町
ホームページ

児童扶養手当・特別児童扶養手当などの手当額変更

児童扶養手当などの各種手当額が、令和8年4月から引き上げられます。

(1か月あたり)

手当内容			手当額	
			令和8年3月分まで	令和8年4月分から
児童扶養手当	全部支給	基本額	46,690円	48,050円
		第2子以降加算額	11,030円	11,350円
	一部支給	基本額	46,680円～11,010円	48,040円～11,340円
		第2子以降加算額	11,020円～ 5,520円	11,340円～ 5,680円
特別児童扶養手当	1 級	56,800円	58,450円	
	2 級	37,830円	38,930円	
特別障害者手当			16,100円	16,560円
障害児福祉手当			29,590円	30,450円
経過的福祉手当			16,100円	16,560円

※令和7年平均の全国消費者物価指数が前年比プラスと公表されたことに伴う変更

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534

水中運動教室 受講生募集

水の中は浮力によって関節への負担が減り、膝や腰に不安がある方も無理なく運動できます。また、陸上での運動に比べて消費エネルギーが大きいので、運動不足や生活習慣病が気になる人にもおすすめです。

◆水中ジョギング教室(火曜日コース)

5月～7月の毎週火曜日(全10回)
初回は5月26日🔥

水中運動に
慣れてきた人
におすすめ



こんな人
におすすめ

◆水中ウォーキング教室(金曜日コース)

5月～7月の毎週金曜日(全10回)
初回は5月29日🌞

水中運動が
初めての人
におすすめ



こんな人
におすすめ

と き	各教室とも10:30～11:30	と ころ	岸本温泉ゆうあいパル内プール
対 象 者	20歳以上で伯耆町在住の人(持病がある人は医師に相談の上申し込み)		
料 金	2,000円(別途プール利用料が1回につき320円必要)		
定 員	各教室15人(3人以上の申し込みがあった場合開催)		
申込方法	電子申請または電話	申込期間	4月30日🌞まで

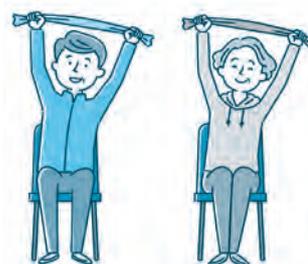


▲電子申請は
こちら

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

みぞくちテラソ フィットネス体験参加者募集

みぞくちテラソで1か月に8回、無料でフィットネスを体験できる事業の参加者を募集します。運動が苦手な人も、ストレッチ器具で肩回りや股関節の動きを整えながら、徐々に無理なく始められます。また、カラオケルームも利用でき、楽しくお口周りの筋肉を鍛えることもできます。インストラクターに相談しながら運動できますので、ぜひご利用ください。



と ころ	みぞくちテラソ(溝口分庁舎5階)		
対 象 者	20歳以上で伯耆町在住の人、この体験の助成を受けたことがない人		
料 金	無料	定 員	毎月5人まで
申込方法	健康対策課窓口または電子申請		
申込期間	利用したい月の前月または利用月に申し込み		
そ の 他	高血圧、心疾患などがある人は、医師にご相談の上お申し込みください		



◀伯耆町
ホームページ



◀電子申請は
こちら

問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

フッ化物洗口でむし歯予防

町内の小中学生が、むし歯予防効果のあるフッ化物洗口を家庭でできるように、「家庭でのフッ化物洗口事業」を実施しています。

対象者 令和8年度 伯耆町内の小中学生

- 実施方法**
- ①健康対策課に申し込みをする。
 - ②送付された「ミラノール引換券」を薬局に持参し、フッ化物洗口剤(ミラノール)と交換する。
※安全を第一に考え、1か月分をその都度交換するようにしています。
 - ③家庭でフッ化物洗口液を作り、毎日寝る前に**ブクブクうがい**をして吐き出す。

申込方法 電子申請または電話

申込期限 なし(「ミラノール引換券」は申請があった翌月分から発行します。)

フッ化物洗口によるむし歯予防の効果

- ①フッ化物の作用で、歯の表面が酸に対して溶けにくい結晶構造になり、丈夫になる。
- ②むし歯になりかかったエナメル質に作用し、歯の表面を修復する。(再石灰化)
- ③細菌が酸を作るのを抑制したり、歯垢が作られるのを抑制したりする。

* 永久歯が生え始める4歳頃から第二大臼歯が生える14歳頃まで実施すると高いむし歯予防効果が得られます。

問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536



伯耆町
ホームページ



電子申請は
こちら

フッ化物洗口剤も
溶解用ボトルも
無料です!

令和7年度は
128人の
申し込みが
ありました。

おしらせ

INFORMATION

春の全国交通安全運動

春は新入学・新入社に伴い交通環境が変化し、事故の危険が高まります。

「思いやり・ゆずり合い」の気持ちをもって正しい交通マナーを実践し、交通事故防止に努めましょう。

運動期間 4月6日(日)～4月15日(水)

- 重点項目**
- 通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
 - 「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
 - 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

交通事故死
ゼロを目指す日

4月10日

金

スローガン
「ゆずりあう あなたの気持ちが 事故減らす」

問い合わせ先

企画課 経営企画室 ☎ 0859-68-4212



8

狂犬病予防注射をしましょう

生後3か月以上の犬を飼うときは、狂犬病予防法に基づき、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。狂犬病の予防接種を受けさせなかった場合、法律により罰せられる場合があります。

狂犬病予防の集合注射を実施しますので、最寄りの会場で接種してください。



◆集合注射

とき	時間	ところ	とき	時間	ところ
4/17 金	13:30~13:45	B&G海洋センター	4/21 火	13:30~13:40	二部公民館
	14:00~14:15	パルプラスオン (岸本保健福祉センター)		13:50~14:00	三部二区公民館
	14:25~14:35	農村環境改善センター		14:10~14:15	荘中央公民館
		14:25~14:30		中祖公民館前	
4/20 日	13:30~13:35	日光公民館	動物病院での注射が増え、集合注射への来場が減少していることから、会場・受付時間を見直しています。ご来場の際は日時をよくご確認ください。		
	13:50~14:00	岩立交流館			
	14:15~14:30	溝口武道館			

必要なもの

- ①通知ハガキ(3月下旬に飼い主へ送付) ②手数料
- ・登録済の場合…3,300円
 - ・未登録の場合…6,300円



【内訳】

- ・注射済票交付手数料 550円
- ・狂犬病予防注射料 2,750円
- ・新規登録手数料 3,000円

◆個別接種

上記のほか、動物病院でも注射できます。また、鳥取県西部地区の動物病院では、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続きができます。予防注射を受けるときは、3月下旬にお送りする「通知ハガキ」をお持ちください。

【注意】通知ハガキがないと、動物病院で注射済票の交付をできない場合があります。

◎犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付手続きができる動物病院

病院名(所在地)	電話	病院名(所在地)	電話
木嶋動物病院(伯耆町)	68-5300	あかいどうぶつ病院(米子市)	21-8719
しん動物病院(米子市)	56-2180	ピッコロ動物病院(米子市)	22-5668
レオ動物病院(米子市)	30-2735	やじまアニマルクリニック(境港市)	47-1550
米子動物医療センター(米子市)	32-8082	たかもり動物病院(境港市)	44-8171
山崎動物病院(米子市)	24-4076	よしの犬猫病院(境港市)	21-7541
ai動物クリニック(米子市)	35-0031	ナスパル動物病院(大山町)	0858-58-2060
ふじい動物病院(米子市)	21-8808		

問い合わせ先

地域整備課 環境整備室 ☎ 0859-68-5539

固定資産評価審査委員のお知らせ

任期満了による固定資産評価審査委員の改選があり、次の3人が選任されました。

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に対する不服を審査決定するために設置されています。任期は、令和8年2月18日から令和11年2月17日までの3年間です。



遠藤 範文さん(吉定)



田中 厚之さん(溝口)



田村 茂樹さん(溝口)

問い合わせ先

住民課 地籍調査室 ☎ 0859-68-5538

原子力防災に関するお知らせ

伯耆町は島根原子力発電所から30km以上離れているためUPZ（緊急防護措置を準備する区域）圏外ではありますが、万が一原子力災害が発生しその影響が町内にも届く可能性がある場合の対応をお知らせします。詳しくは、本広報誌に折り込みしてある「令和8年版鳥取県原子力防災ハンドブック」をご覧ください。

※原子力発電所の状況等によってUPZ圏外にも影響が及び事態が想定される場合には、原子力規制委員会が屋内退避エリアの拡大を判断する場合があります。



◀鳥取県原子力防災ホームページ



◀鳥取県原子力防災ハンドブック

問い合わせ先

総務課 ☎ 0859-68-3111

国民年金保険料納付のお願い

国民年金保険料の1年度分の納付書が4月初旬に日本年金機構から送付されます。納付期限は「納付対象月の翌月末」と定められており、納め忘れがあると、障がいや死亡など不慮の事故が起きても、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられなくなる場合があります。保険料は期限内に納めましょう。

なお、経済的に納付が困難な場合は免除制度や納付猶予制度がありますので、お問い合わせください。

保険料の納付方法	納付場所または申込場所
納付書払い	金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、電子納付、スマートフォンアプリで納付
口座振替払い	金融機関、年金事務所、ねんきんネットで申込
クレジットカード払い	年金事務所での申込

※口座振替払い、クレジットカード払いの申出用紙は役場でも配布しています。申出用紙に必要事項を記入して、各申込場所で手続きしてください。
※まとめて前払いすると割引が適用されます。



◀詳しくはこちら
(日本年金機構ホームページ)

問い合わせ先

米子年金事務所 ☎ 0859-34-6111

すくすくだより



4月9日(木)	マタニティー& ベビーひろば	ポイント デー
10:00~11:30		
4月11日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
4月16日(木)	出張子育て支援センター (溝口保育所)	ポイント デー
9:00~11:30		
4月21日(火)	わくわくひろば 0才	ポイント デー
4月22日(水)	わくわくひろば 1才~	
10:00~11:30		
4月25日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
上記以外の ポイントデー	7日(火)	ポイント デー

ところ 子育て支援センター

開館時間 平日9:00~11:30、13:30~16:00
第2・4土曜日9:00~11:30

問い合わせ先 子育て支援センター(パルプラスオン内)
TEL 0859-39-8011

- ・イベントがあるとき以外は、平日毎日、どなたでもご利用できます。
- ・イベントの詳細内容は「すくすくだより」に掲載しています。HP・各保育所・図書館等で読むことができます。
- ・イベントの内容によっては、事前の申し込みが必要です。



▲伯耆町ホームページ
(子育て支援センター)

協会けんぽの保険料率の変更

鳥取支部の健康保険料率が令和8年3月分(4月納付分)から変更となります。介護保険料率(全国一律)も変更となります。

また、令和8年4月分(5月納付分)から子ども・子育て支援金制度が新設されます。

◆健康保険料率

令和8年2月分 (3月納付分)まで	→	令和8年3月分 (4月納付分)から
9.93%		9.86%

◆介護保険料率

令和8年2月分 (3月納付分)まで	→	令和8年3月分 (4月納付分)から
1.59%		1.62%

◆子ども・子育て支援金率

新 設	→	令和8年4月分 (5月納付分)から
		0.23%

※40歳から64歳までの人(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率と子ども・子育て支援金率に介護保険料率が加わります。

※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

問い合わせ先

協会けんぽ鳥取支部 企画総務グループ

☎ 0857-25-0050(音声案内④)

溝口インターチェンジが ETC専用料金所に変わります

令和8年4月8日(水)0時から米子自動車道溝口インターチェンジの料金所がETC専用になります。ETCが使えない状態の車両(ETC車載器を搭載していない、ETCカード未挿入の車両等)は利用できません。

ETCが使えない車両で誤進入した場合、後退や転回せず、「サポート」または「ETC/サポート」と表示されたレーンに進み、一旦停止後、インターホン等による係員の指示に従ってください。



◀ETC専用料金所のご案内

問い合わせ先

NEXCO西日本お客様センター

☎ 0120-924-863

着衣着火にご注意を

着衣着火とは、コンロの火、暖房器具、仏壇のろうそく、草焼きなどの火が、着ている衣服に着火した火災のことです。全国で毎年約100人が亡くなっており、そのうち8割が65歳以上の人です。

〈着衣着火を防ぐために〉

- ・火を扱う時は、袖や裾が広がっている服装を避けましょう。
- ・調理する時は、燃えにくい防災加工されたエプロンや腕カバーを着用しましょう。
- ・ガスコンロ越しの作業は、必ず火を消してから行いましょう。
- ・屋外で火を扱う場合は、風などにより衣服に着火しやすく、燃え広がる危険性が高いので注意してください。

問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課

☎ 0859-35-1954

地域包括支援センターだより

令和8年度 もの忘れ検診のお知らせ

〈対象〉 令和8年度（令和9年3月31日まで）に50歳以上になる町民
（認知症の診断を受けたことがある人は除く。）

〈検診内容〉 問診と認知機能検査 ※認知機能の低下について簡易的に検査するものであり、認知症の診断を行うものではありません。

〈費用〉 無料

〈検診期間〉 令和8年5月～令和9年3月末（申込みは令和8年4月～令和9年2月末まで）

〈医療機関〉 大山リハビリテーション病院・武田医院・なかむら医院・飛田医院・伯耆中央病院

〈申込方法〉 **窓口** 伯耆町役場 本庁舎1階 健康対策課 生活相談室

電話 0859-68-5535

FAX 0859-68-3866

ネット 町ホームページからも申込みが可能です。



▲申込みはこちら

検診の
流れ

1. 役場へ
申し込む

2. 役場から
受診券等が届く

3. 医療機関に
電話で予約*

4. 受診券等を
持って受診

*医療機関への予約が難しい人は、役場へご相談ください。

令和8年度 認知症サポート医によるもの忘れ個別相談のお知らせ

もの忘れや認知症について不安がある人、その家族を対象に、認知症サポート医による個別相談を随時行っています。「もの忘れがよくあるけど大丈夫だろうか」「専門医療機関には行きづらい」などの悩みがある人は、ぜひご相談ください。

〈認知症サポート医〉 なかむら医院 仲村 広毅 院長

※認知症サポート医とは、認知症の早期発見と地域での適切な支援を推進する医師のこと。

〈対象〉 もの忘れなどが心配で、個別相談を希望する本人やその家族、認知症の対応に困っている家族 など ※家族だけでの相談も可能です。

〈費用〉 無料

〈期間〉 令和8年4月～令和9年3月末

〈申込方法〉 **窓口** 伯耆町役場 本庁舎1階 健康対策課 生活相談室

電話 0859-68-5535

FAX 0859-68-3866



▲詳しくはこちら

なお、認知症サポート医による個別相談以外でも、認知症に関する相談を随時受け付けています。

問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 ☎0859-68-5535

※4/1以降、「生活相談室」が「高齢者支援室」に変更になります。

解体

住宅 倉庫 空き屋

のことなら



「お家おたすけ」屋さん
TASUKU
たすく

SKILL LABO 維新工業
ISHIN INDUSTRY



0859-57-7177
携帯：090-7972-0426

解体施工技士が
施工・管理するので安心!

アスベストの調査・ご相談もお任せください

<https://tasuku-houki.com/>

〒689-4122 鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-1

建設業許可 鳥取県知事許可(般-2) 第7427号 とび・土工事業 解体工事業 産業廃棄物収集運搬許可 鳥取県 島根県 許可 192704号
鳥取県西部解体業協議会 会員 / 一般社団法人 空き家管理士協会 会員 / 伯耆町空き家対策協会 会員

有料広告

連
載

SERIALIZATION

12

と しょ 図書館つうしん

Library Information

溝口図書館 TEL 62-0717
岸本図書館 TEL 68-3605
二部公民館図書館 TEL 62-7159
日光公民館図書館 TEL 63-0306



ホームページ <https://www.houki-town.jp/book/>



よくある質問



Q カードを失くしてしまいました。

A お名前で貸出できます。
カードの再発行手数料は500円です。

Q Wi-Fi がありますか。

A カウンターでパスワードをお教えします。

Q 自分のパソコンを使用できますか？

A 使用可能ですが、電源は使えません。

Q 飲食可能なスペースがありますか。

A ありません。館外のロビースペース等
とっていただくようお願いします。

Q 本を失くしてしまいました。

A 図書館にご相談ください。

Q 付箋を貼りたい。

A 本を傷めてしまいます。おやめください。

Q 本のページを破ってしまいました。

A 破れたページと本をそのままお持ちください。
程度によっては同じ本を購入していただく場合が
ございます。

Q お茶・コーヒー等をこぼしてしまいました。

A そのままお持ちください。程度によっては同じ本を
購入していただく場合がございます。

Q 引っ越した。電話番号、苗字が変わった。

A 登録情報の変更を行いますので、図書館にお知らせ
ください。

出前図書館

各教室 4月の予定

あたまイキイキ 音読教室

なかなか図書館へ行く機会がない人のために、出前図書館
を行っております。ご希望の地区は図書館までご連絡ください。

文化センター：4月22日(水) 100円ランチ前
4月25日(土) わくわく土曜日

男性の日

4月8日(水)
10:30~11:30
溝口公民館2階
中会議室

溝口

4月15日(水)
10:30~11:30
溝口公民館3階
大会議室

岸本

4月22日(水)
10:30~11:30
岸本公民館2階
中会議室

布絵本ちくちくボランティア教室

とき 4月7日(火)・21日(火) 13:30~16:00
ところ 溝口公民館2階 中会議室

予告なく変更する場合があります。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

こちらから蔵書検索できます！

二次元コードを読み取って、町内の図書館
資料を蔵書検索・予約することができます。
※通信料は利用者負担となります。



※町内の図書館(室)で借りた本は、溝口図書館、岸本図書館、
二部公民館、日光公民館どこでも返却できます。
※本が破損・汚損した場合は、そのままの状態カウンター
までお持ちください。

図書カレンダー-4月

溝口・岸本図書館

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

二部・日光公民館

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

どちらの図書館・公民館でも、
図書の予約と返却ができます。

休館日



伯耆町卓球大会

町民岸本体育館にて3月1日(日)、第21回伯耆町卓球大会が開催されました。町内の集落や組の対抗戦による団体戦(参加8チーム)と個人戦ダブルスで熱戦を繰り広げました。

大会結果

[団体戦]

- 優勝 溝口六組
- 準優勝 伯耆ニュータウン
- 第3位 大寺、駅前

[個人戦 男子ダブルス]

- 優勝 井上周二・本田洋子
- 準優勝 圓山智也・光木由美子
- 第3位 足立憲市・川田泉美

[個人戦 女子ダブルス]

- 優勝 森田美幸・小林真菜美
- 準優勝 幅田由香・山本栄子
- 第3位 岡本華津美・森田真実

[個人戦 親子ダブルス]

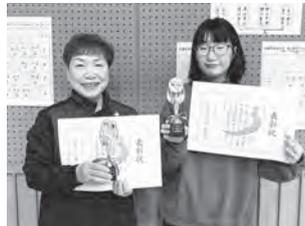
- 優勝 金川健祐・善
- 準優勝 野口聖子・隼暉
- 第3位 金川留美・野乃



団体戦優勝_溝口六組



男子ダブルス優勝_井上・本田



女子ダブルス優勝_森田・小林



親子ダブルス優勝_金川親子

問い合わせ先

総合スポーツ公園 ☎ 0859-68-3775



日光集落支援員活動レポート



1月30日(金)、溝口小学校の1・2年生21名と教員4名が校外学習「冬見つけ」で来館しました。館長は雪不足を心配し準備を進めていましたが、当日は十分な積雪に恵まれ、道路整備や除雪を終えて児童を迎えました。

子どもたちはふかふかの新雪に足を踏み入れると、膝まですっぽり埋まって大はしゃぎ。一番のお楽しみのそり遊びでは、ボランティアさんにサポートしていただきながら全長20メートルのコースを楽しく滑りました。幼い時期に校外学習として、そり遊びや雪遊びが経験できる環境のすばらしさを実感し、将来のオリンピック選手誕生を期待してみたりする瞬間でした。



新雪に足がすっぽり



昔遊びを楽しみました

昼食には、公民館特製のパパイヤ入り豚汁が振る舞われ、おかわりが続出し、間もなく完食となりました。午後は、ビー玉、こままわしなどの昔遊びに挑戦。児童たちが互いに喜びあう姿を見て、こちらもほっこり温かな気持ちになりました。

公民館は身近な生涯教育の場です。皆さんの「特技」や「趣味」は地域の大切な財産です。地域と共に、「誰もが先生」「気軽に参加」「いろとりどりの学び合い」そんな場づくりに取り組んでいきたいです。

森 恵子

連載

SERIALIZATION

来て見て「ほっと」「うきうき」



「未来への継承」 町単独補助事業の補助率を引き上げます！

伯耆町では合併以降、人口減少と少子高齢化が一貫して進行し、高齢化率は40.8%に達しました。地区別に見ても全地区で人口減少が進行し、高齢化率50%を超える集落が全体の4割を超える現状は、集落機能の維持が“将来の課題”ではなく、“現在進行形”であることを示しています。

町単独補助事業の補助率引き上げは、各集落の負担軽減を通して、地域の自主的な取組みを後押しするものであり、各集落の将来を考えるきっかけづくりになることを期待しています。

(例) ・公民館等の整備拡充等(増改築)	補助率	50%以内	→	70%以内
・消防器具(ホース・格納箱等)の購入	補助率	50%以内	→	70%以内
・土地改良事業(水路・農道・ため池等)	補助率	60%以内	→	70%以内

団塊の世代が後期高齢者となり、地域の担い手構造が大きく変化する中で、今、手を打たなければ取り返しのつかない局面を迎えるという強い危機感をもっています。

「未来への継承」の一案として、町単独補助事業の活用について、各集落でご相談いただきますようお願いいたします。

※既に提出済みの補助申請については、見直した補助率を適用します。詳しくは、4/27 区長協議会で説明します。



戸籍の窓
2月届出分(敬称略)

お誕生おめでとう

安達 晴花(女)
保護者/信彦・愛美
住所/〇別所

坪倉 凜(女)
保護者/直之・悠
住所/大殿

本庄 快生(男)
保護者/康弘・紀子
住所/大殿(みどり)

おくやみ申し上げます

柴田 万壽子(91歳)
丸山(丸山)

山城 毅(98歳)
吉長(駅前)

遠藤 幸子(95歳)
吉長(吉長)

森山 水龍(73歳)
大殿(こしがが丘)

長原 花子(100歳)
坂長(坂長)

西村 俊道(76歳)
二部(間地)

第13回 家庭の日川柳 入選作品

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族団らんや家族そろっての行事などを通して、子どもたちを心豊かに育てましょう。
※学年表記は令和7年度のもの

おとうさん ねるまえなでなで
ありがとう
岸本小学校 1年 伊勢脇 すず

ありがとう いわれるだけで
ありがたい
八郷小学校 2年 仲田 昊泰

ただいまを 受けとめてくれる その笑顔
岸本中学校 2年 中曾 真乃介

人権啓発標語

※学年表記は令和7年度のもの

あれ? いまのことば
ちくちくことばだったかも
溝口小学校 1年 加藤 健

「ごめんね」と ちゃんといわないと
つたわらない
溝口小学校 1年 小林 菜叶

わらわらない 人のしっぱい
なぐさめる
溝口小学校 3年 松本 さくら

人口のうごき

人口	10,073人	(+3人)
男	4,845人	(+1人)
女	5,228人	(+2人)
世帯	3,912世帯	(-1世帯)

※住民基本台帳に基づく人口
(令和8年3月1日現在)

人口動態

転入 33人
転出 26人
出生 8人
死亡 12人

有料広告

ピアノお売り下さい!!



訪問査定
無料

ピアノ調律師がお伺いいたします。

ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。

YAMAHA
平田ミュージック 0120-20-4501
〒683-0064 米子市蓮笑町1-31

令和7年度電源立地地域対策交付金の事業実施報告

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置や運転の円滑化を図るため、経済産業省から交付されるものです。

本町では、令和7年度の交付金4,816,000円をこしき保育所運営事業に活用しました。事業の詳細内容は、ホームページでご覧いただけます。



問い合わせ先 企画課 町づくり推進室 ☎ 0859-68-3113



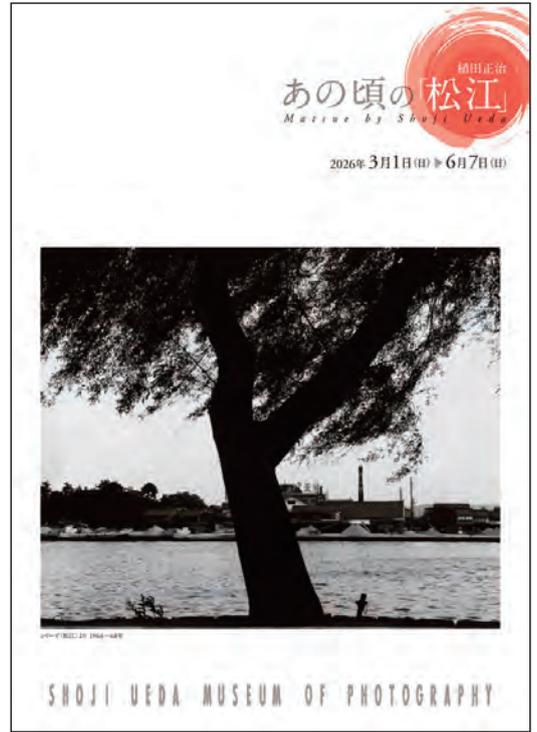
2・3階展示室
植田正治、
あの頃の「松江」

2026年3月1日(日) - 6月7日(日)

植田正治の写真集『松江』は、随筆家・漢東種一郎のエッセイとともに、1978年(昭和53)年に出版されました。植田は1960年代から、松江そのものを被写体として、「水の都」と呼ばれるこの街の四季折々の表情や、そこで暮らす人々の素朴な姿を意欲的に撮りためていました。

この写真集の中で、「私にとって、子供の頃の松江は、いつも、行楽地であった」と当時を振り返りながら、境港に暮らす植田が幼い頃から遠足、花見、祭り見物などでよく訪れていたことを記しています。当然ながら、松江の街並みには親しみがあり、なじみ深い場所でした。格子のある家屋や老舗のたたずまい、大小さまざまな古い橋など、昔ながらの面影をたたえる松江の街はしみじみとした静けさを漂わせ、また盆の花市、松江大橋を行き交う人々、堀沿いを自転車で走る人の姿からは、素朴さや温かい人情が感じられます。一方で、人気のない路地や街並みの風景は、歴史のある街並が持つ独特のぬくもりとは別に、幼き日に感じた「不安」や「怖さ」といった、心の奥に残る感情までもが映し出されているかのようです。つまり植田の記憶は、具体的な風景や情景ばかりでなく、ある種の気配や感情とともに蘇り、現実の風景と結びついているのでしょう。移りゆく季節のなかで、カメラを手に小さな発見を繰り返しながら、現実の風景と自身の記憶を重ね合わせ、年月をかけて撮影し続けたのです。

小泉八雲こと、ラフカディオ・ハーンも讃えた美しい松江は、多くの人々が訪れる山陰を代表する景勝地です。みなさんの松江に対するイメージや思い出を植田の写真と重ねながら、「あの頃の「松江」」をご堪能ください。



【同時開催】1階D展示室 コレクション紹介展示

植田正治物語 — 写真するボク —

植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡を紹介

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館 TEL:0859-39-8000

■メール: bijyutsukan@houki-town.jp ■ホームページ: <https://www.houki-town.jp/ueda/>
■開館時間/10:00~17:00 (最終入館は16:30) ■休館日/火曜日(祝日の場合は翌日) ※5月5日、6日は開館

町民の方は入館無料です

ご来館の際は、広報ほうき3月号無料招待券または免許証など住所のわかるものを提示して下さい。